



足立パドラーズ 会議

12月17日 土曜日

コロナ感染防止対策を行いながら足立パドラーズは、足立NPOセンターで遠山氏、荻原氏、林氏、門屋氏、梅沢氏、角田氏、岡田氏、渡邊の8名が参加し会議をおこないました。議題は、令和5年の活動予定や今後の課題について話し合いました。今後の活動としては、小学校のプールでのカヌー教室、の継続及び足立区と連携し普及活動を広げていくことや、手作りウッドカヌー製作、文教大学との連携したイベントの開催等コロナ終息後に開催できるよう準備をしていく事を共有しました。

今後の課題として、埼玉県の実業で県内河川護岸にカヌー乗降場を複数設置する計画に協力していく事や足立区と連携して区民の皆様が水辺に親しむ環境の整備を提案し実施できるよう関係団体及び近隣住民と連絡を密にとっていく事を確認しました。



足立パドラーズは、桑袋ビオトープを最適な活動拠点として活動しております。

文教大学・足立区と連携して河川清掃活動を広げていきたいと考えております。